

キクザトサワヘビの概要

1. 種名 (学名)

有鱗目 ナミヘビ科 キクザトサワヘビ
(*Opisthotropis kikuzatoi*)



2. 保護に関する指定等

国内希少野生動植物種 (種の保存法)
絶滅危惧種 I A 類 (CR) (環境省レッドリスト 2020)
沖縄県天然記念物

3. 種の特徴

- 頭胴長 450~550mm、尾長は頭胴長の 18~21%
- 沖縄諸島の久米島固有の淡水生種、常緑広葉樹の自然及び回復の進んだ二次林内とその周辺を流れる溪流にのみ生息する。
- 一年を通して渇水せず、餌となるサワガニ類の稚ガニが豊富であり、夏季に直射日光を避ける場所が十分にあり、かつウシガエルが近づかない細流の存在が生息の必須条件と考えられる。

4. 存続を脅かす要因

島内でも大きく分断された2つの地域に限られた生息範囲の狭さに加え、外来種であるウシガエルによる捕食や水質の悪化にともなう餌動物の減少、生息地の開発等に起因する個体群の縮小が懸念される。